



平成31年1月25日(金) 発行
 西脇市立西脇東中学校 広報『東雲』
 第9号(通刊275号)
 TEL 22-3905 FAX 22-5020

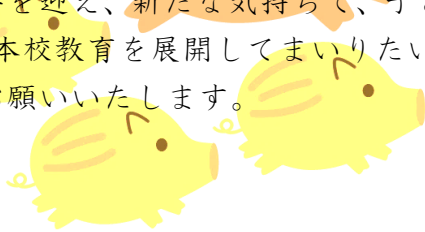
❀ 新年のご挨拶 ❀



平成最後の新年と新学期を迎えて数日が経ちますが…、あけましておめでとうございます。保護者の皆様には、日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき、感謝いたします。お陰様で昨年も、大きな問題もなく、また、子どもたちも元気に楽しい学校生活を送ることができました。

早いもので、3学期が始まったばかりですが、年度末まではあと残り2ヶ月少しとなりました。3年生は高校入試を控え、保護者の方々においても不安や心配が絶えない時期だと思います。3年生の生徒全員が希望の進路につけること、この中学校から、無事に巣立てるように、生徒と共に教職員も一丸となって尽力いたします。また、2年生及び1年生も、進級すると共に、心身ともまさに成長期です。色々な壁にぶつかることもあるかと思いますが、健やかな成長を遂げるように教育活動に邁進いたします。

新しい年を迎え、新たな気持ちで、子どもたちの為に、地域や学校との協力関係を密にして、しっかりと本校教育を展開してまいりたいと思いますので、今年も引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



西脇市立西脇東中学校長 松田 一郎

1月9日(火) 百人一首大会

新年初めの行事として全校百人一首大会を開催しました。今年度は1年生から3年生のチームに先生チームも参戦し、西脇東中学校がまさに一体となって取り組んだ楽しい時間となりました。記憶を頼りに上の句を聞いた瞬間に探し始め、早々と札をとる生徒、観察力と運動神経を頼りに下の句を聞いてから動き出し、たくさんの札をとる生徒、遅れをとる教師集団。ぐっと冷える体育館でしたが熱い闘いとなりました。



西脇東中学校全員で楽しんだ百人一首大会！

1月16日(水) 避難訓練

阪神淡路大震災 追悼集会に先がけて、1月16日(水)に避難訓練を行いました。阪神淡路大震災での経験をもとに、「減災」を目指しての訓練となりました。今回は、「13時30分ごろ、御所谷断層を震源とする地震が発生した。西脇市比延地区で震度6弱を観測」という想定での訓練でした。生徒たちは、地震の放送になるとすぐさまに机の下に隠れ、「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」の原則を守り、速やかに避難することができました。

今年も昨年に引き続き、講師・語り部として、西脇北高等学校の生徒3名をお招きし、東日本大震災や、九州北部豪雨の被災地へのボランティア活動について話していただきました。現地の方の率直な思い、自分たちが実際に体験して感じた事を交え、非常にわかりやすく心に響く講演でした。生徒たちも多くのことを感じたようです。それを今後の生活にいかしてくれることでしょう。



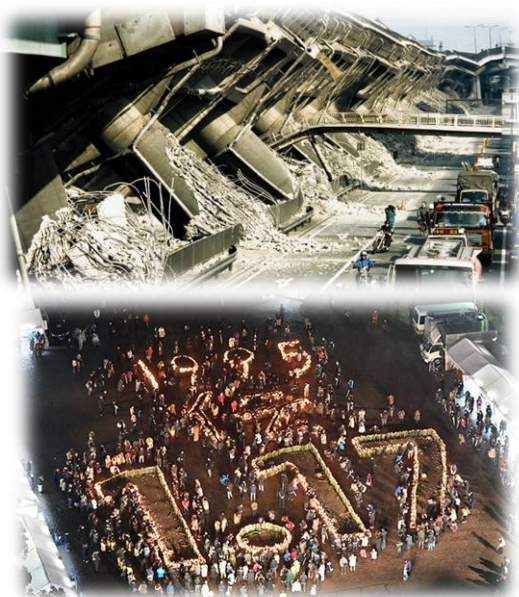
西脇北高校語り部活動



避難の様子

1. 17追悼集会

1995年1月17日午前5時46分。大きな揺れとともに、たくさんの被害を及ぼした阪神淡路大震災。あれから24年の月日が流れました。西脇東中学校でも、阪神淡路大震災で亡くなられた方に対して哀悼の意を表するため、1月17日(木)朝に追悼集会を行いました。1分間の黙祷を行い、今生きていることの有り難さ、周りの人への感謝、防災への意識を新たにしました。



黙祷の様子